



全天候型葉面散布剤

サンプロ

チッソ リン カリ
4-4-3
500cc
5000cc

※400倍～500倍にうすめてお使い下さい。

サンプロは緑の救急車です!…すぐに効きます

サンプロに含まれるアミノ酸の働き

アミノ酸の名称	含有率(%)	アミノ酸の性質及び効果
ブ ロ リ ン	14.66	植物には特に必要で優勢花をつくり着果をよくする。強い甘味をつくる。
ハイドロキシプロリン	15.00	栄養上不可欠であり、植物の色・光沢をよくする。香気をつくる。
グ リ シ ン	25.48	絹蛋白にも含まれる。旨味をよくする。耐霜、耐寒力をつくる。
グルタミン酸	10.40	コンブの味で知られ抗菌性がある。カリ塩と結合して耐寒性をつよめる。
アスパラギン酸	5.20	アスパラガスに多量に含まれ、発芽した豆類にも多く含まれる。アミノ酸合成に必要。
ア ラ ニ ン	10.81	リンゴの果汁中に含まれる。旨味を増す。
リ ジ ン	3.49	全ての蛋白質に含まれ植物に重要な栄養素である。欠乏すると稲ではイモチが出る。
アルギニン	4.30	さわやかな味をつくる。生体中では酵素作用によって一部は尿素に変化する。
セ リ ン	2.63	旨味のもとになる。絹蛋白にも多く含まれる。
ロ イ シ ン	2.20	弱い苦味を持った強い旨味をつくる。色をよくする。
バ リ ン	1.00	甘味と共に旨味をつくる。
スレオニン	1.20	動植物の栄養剤である。
イソロイシン	1.20	動物の増血作用に効果がある。
フェニールアラニン	1.20	柔らかい苦味を持った、強い旨味を出す。
メチオニン	0.20	硫黄を含む。果実類の成熟促進に効果大。肝臓の治療剤に有名。
ヒスチジン	0.40	血液のヘモグロビンに多く含まれ、動物には重要なアミノ酸。

植物は、太陽の光を使って水と炭酸ガスから栄養素をつくります。

サンプロは植物がつくる光合成産物と同じ栄養素を持っています。茎や葉、根のまわりに施されたサンプロは、およそ5分～30分で消化吸収されます。

サンプロ
ブドー糖
アミノ酸
核 酸
アデノシンリン酸

サンプロの効果のよい使い方

目 的	効 果
よい苗をつくる	発芽したら、400倍液をタツプリかけます。根が太くなります。
植え傷みさせない	イネは田植の前日に苗箱全体にしっかりかけます。野菜の苗では、鉢あげ、つぎ木、定植の前日に葉面散布して、活着をよくします。
濃度障害の回復	株元へ注入します。PHを矯正し、ECを下げて新しい根を出させます。
花勢を強める	蕾のときから散布して授精能力を高め、変形果や空洞果を防ぎます。また、ホルモン剤を水でとく替りにサンプロの100倍液でうすめて処理する方法が広く行われています。
低温に強くする	早春、晩秋の冷え込みに、生育を停滞させないために400倍の葉面散布が有効です。
肥大、伸長をよくする	成り疲れからくる茎葉の生育停止、果実の肥大おくれ、奇形果の発生は連続散布で抑えます。
着色をよくする	果実の着色を早めるには先ず糖度を上げねばなりません。収穫7～15日前の2～3回散布が有効です。また、キュウリのブルームの防止には古くから使われています。
鮮度を保つ	葉物や花卉では収穫の3～7日前、その他の根菜、果実では7～10日前に散布して鮮度を保ちます。
耐寒力をつける	霜害、凍害の予防と被害の回復にも優れた効果があります。

これが中身です

アミノ酸の名称	含有率(%)		アミノ酸の名称	含有率(%)	
ブ ロ リ ン	14.66	●	セ リ ン	2.63	○
ハイドロキシプロリン	15.00	●	ロ イ シ ン	2.20	○
グ リ シ ン	25.48	○	バ リ ン	1.00	○
グルタミン酸	10.40	△	スレオニン	1.20	○
アスパラギン酸	5.20	△	イソロイシン	1.20	○
ア ラ ニ ン	10.81	○	フェニールアラニン	1.20	△
リ ジ ン	3.49	◇	メチオニン	0.20	○
アルギニン	4.30	◇	ヒスチジン	0.40	●

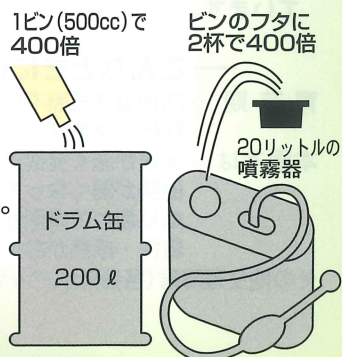
●複素環式性アミノ酸 ○中性アミノ酸 PH4.6～6.3
△酸性アミノ酸 PH2.7～3.2 ◇塩基性アミノ酸 PH7.6～10.7

使 い か た

●葉面散布をするとき…200～400倍
を作物全体にかけて下さい。

●農薬と混合散布するときは…500倍
アルカリ性の農薬と混ぜないで下さい。
原液どうしまぜないで下さい。

●他の液肥・葉面散布剤と
混合散布するとき…500倍



製造



株式会社 **サンセイ**